

授業科目	* 公衆栄養学 I (A クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT21901J		
開講年次	2 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP3-1 DP4-1			
担当教員	久保 由紀子							
授業概要	地域や集団の健康の保持・増進さらに疾病を予防するため、地域や集団における人間の健康、栄養・食生活を自然的、社会的及び文化・経済的角度から情報を収集・分析・評価を行なうための理論を講義する。							
学生が達成すべき行動目標	1. 公衆栄養学の概念とヘルスプロモーションとは何か説明できる。 2. わが国の健康・栄養問題の現状と問題点を理解し、それを解決するための関連法規について説明ができる。 3. 「日本人の食事摂取基準」の概念と活用理論を理解し、集団のアセスメントができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	90	5	0	0	5	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	80				5		85	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)		5					5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)	10						10	
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1)ヘルスプロモーションの理念に基づいた公衆栄養活動とは何か説明できる。 2)わが国の健康・栄養問題の変遷を理解した上で、現状の問題点を説明できる。 3)日本人の食事摂取基準を活用した、集団のアセスメントができる。				1)公衆栄養学とは何か、我が国の関連法規を用いて説明できる。 2)わが国の健康・栄養問題の現状と問題点を理解し、説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:公衆栄養学の概念と公衆栄養活動 公衆栄養学の概念と地域づくり、ヘルスプロモーション等様々な活動形態について解説する	講義 小テスト	復習:小テストのやりなおし	20
2	テーマ:栄養疫学の概要1 栄養疫学の概要と栄養疫学のための食事調査法について解説する	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:教科書章末の練習問題を解く	30
3	テーマ:栄養疫学の概要2 秤量法、24時間思い出し法、食物摂取頻度調査法など食事摂取量の測定方法について解説する	講義 レポート(秤量法による食事調査結果)	復習:1日分の食事記録法(秤量法)を実施する。	120
4	テーマ:栄養疫学の概要3 秤量法、24時間思い出し法、食物摂取頻度調査法など食事摂取量の測定方法について解説する	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストのやり直し	60
5	テーマ:国民健康・栄養調査 国民健康・栄養調査の目的・沿革・内容・調査方法を解説する	講義 小テスト	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストのやり直し	60
6	テーマ:わが国の健康・栄養の現状と課題1 高齢社会と健康栄養問題、死亡率・平均寿命の年次推移にみる健康状態の変化について解説する	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:教科書章末の練習問題を解く	60
7	テーマ:わが国の健康・栄養の現状と課題2 エネルギー摂取量・栄養素摂取量・食品群別摂取量の変化など食事の変化について解説する	講義 小テスト	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストのやりなおし	60
8	テーマ:わが国の健康・栄養の現状と課題3 食行動・食態度・食知識・食スキルなど食生活の変化、食環境の変化について解説する	講義 小テスト	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストのやり直し	60
9	テーマ:日本人の食事摂取基準1 食事摂取基準総論の「活用の基礎理論」を解説する	講義	予習:応用栄養学1の該当箇所の復習 復習:小テストのやり直し	60
10	テーマ:日本人の食事摂取基準2 食事摂取基準総論、「活用の基礎理論」について事例をもとに解説する	講義 演習	予習:応用栄養学1の該当箇所の復習 復習:小テストのやり直し	60
11	テーマ:わが国の栄養政策1 わが国の公衆栄養活動の歴史と課題、管理栄養士・栄養士養成制度について解説する	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:教科書章末の練習問題を解く	60
12	テーマ:わが国の栄養政策2 健康増進法、地域保健法の内容について解説する。	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストのやり直し	60
13	テーマ:わが国の栄養政策3 健康増進法の内容について解説する。	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストのやり直し	60
14	テーマ:わが国の栄養政策4 食育基本法について解説する。	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストのやり直し	60
15	テーマ:食生活指針、運動指針、休養指針 健康づくりのための食生活指針、食事バランスガイド、運動指針、休養指針等について解説する	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:教科書章末の練習問題を解く	60
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	国家の成り立ちや官公庁の仕組み、税金や医療費の仕組みなどの基礎知識が必要です。3年次で学ぶ実践的な内容の基礎となる部分ですので、積極的な取組の姿勢が必要です。			
テキスト	「公衆栄養学」田中平三, 徳留信寛, 伊達ちぐさ編(南江堂), 3000 円 「管理栄養士・栄養士必携」公益社団法人日本栄養士会編(第一出版), 2600 円 「日本人の食事摂取基準 2015 年版」菱田明, 佐々木敏監修(第一出版), 2700 円 ※テキストは、授業外学習(予習・復習)にも活用する。 ★食事調査に必要なので各自準備しておくこと: デジタル秤, 計量スプーン、計量カップ			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「国民健康・栄養の現状」(第一出版) 厚生労働白書(厚生労働省 編)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	公衆栄養学 1 は栄養士・管理栄養士になるための基礎的な科目です。集団の健康の維持・増進と疾病の予防を図るもので、これまで学んできた公衆衛生学を基にしています。 日頃よりニュースや新聞などにより社会情勢に目を配り、食に関する問題に注目しておいてください。			
達成度評価に関するコメント	予習・復習ページおよび小テスト、課題・演習内容は授業中に指示する、			